



# 広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町総務課 ☎52-1111 発行10月20日 No. 261

## 町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ



スポーツ少年団

## 長田ソフト

長田小(臼井哲日子校長、児童数67名)が小規模校のため、団員の確保が大変。現在、同小の児童14名(うち女子2名:写真)と三股小の馬場真孝君(5年)の15名が加入し、野崎久三監督(38)の指導を受けながら練習に励んでいます。

平成3年  
/10月号



11月 23日 24日

# ふるさとまつり

# 三股町

前例にない規模

役場駐車場に

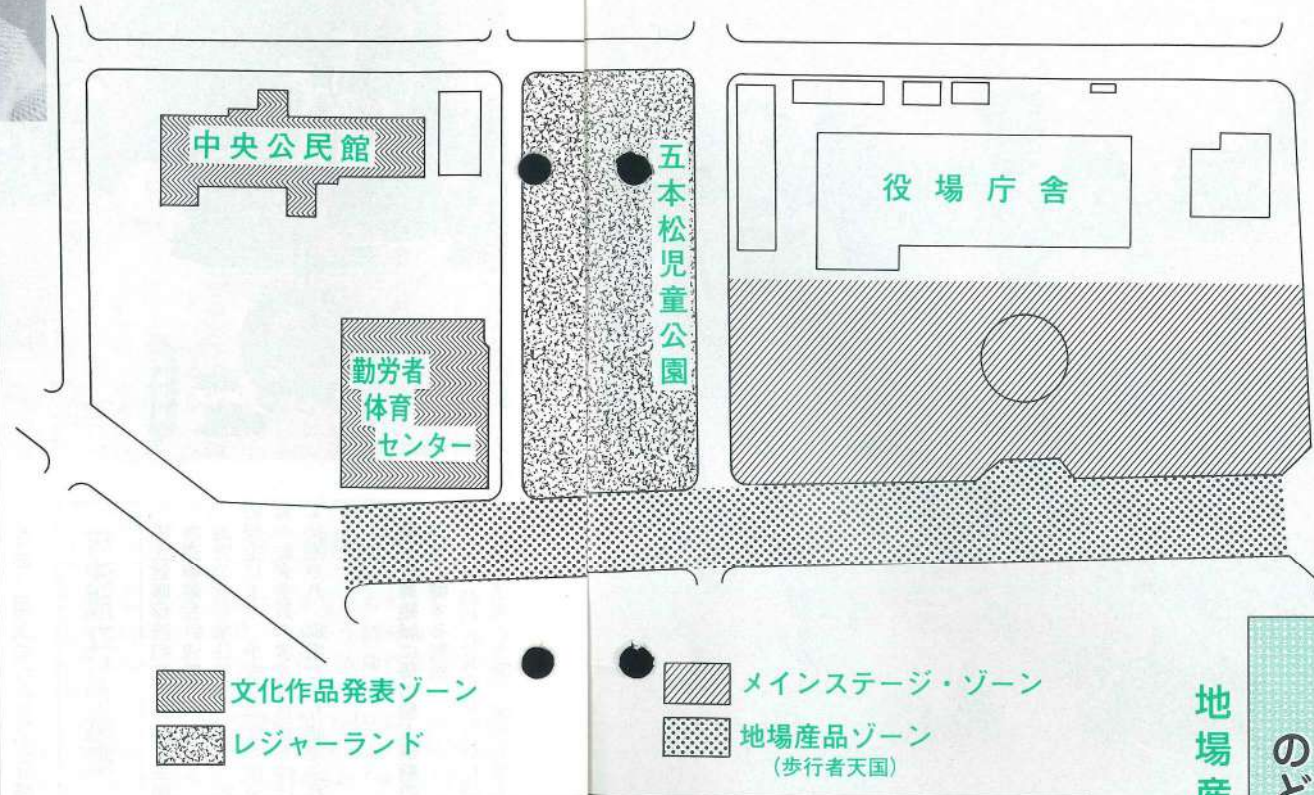
メインステージ

町では、来る十一月二十三、二十四の二日間、役場駐車場を中心会場に「三股町ふるさとまつり」を開催します。このまつりは、豊かな住みよい活力ある町づくりをめざして実施するもので、実行委員会ではこれまでになく規模の盛大なまつりにしようと、多彩なイベントを企画しています。

### 日野美歌ショーやのど自慢大会を計画

役場駐車場のメインステージでは、吹奏楽演奏や郷土芸能の披露、文化協会の芸能発表、のど自慢大会などのほか、ゲスト歌手に日野美歌さんを招いての歌謡ショーやマジックショー、お楽しみ抽選会など、盛大くさんのプログラムを計画しています。

南側の町道は、約二百メートルにわたって歩行者天国にし、商工会や農協、SAP、林研グループがそれぞれ特色のあるコーナーづくりをし、地場産品や県内海産物などの展示即売を行います。また、町内企業の紹介や製品の展示・販売、ぶどうの会による図書交換会なども予定しています。



## 「日野美歌さんのプロフィール」



鎌倉市生まれ、二十八歳。昭和五十七年に「私のあなた」でデビュー。代表歌として「氷雨」、「男と女のラブゲーム」、「想い出グラス」などがある。

## メインステージのプログラム

24日	23日
10時 マジックショー	10時 オープニングセレモニー
11時 日野美歌ショー	11時 郷土芸能
12時 文化協会の芸能発表	12時 キャラクターショー
13時 日野美歌ショー	13時 吹奏楽演奏
14時 お楽しみ抽選会	14時 キャラクターショー
	15時 のど自慢大会
	16時
	17時

### 文化作品の発表、レジャーランドも

中央公民館と勤労者体育センターは、文化作品の発表の場として園児や小中学生、婦人、老人等の書道や絵画、生花、作品などを展示します。また、敷地内の広場では農機具の展示会なども計画されています。

このほか、五本松児童公園は子供たちのレジャーランドにする予定で、ミニ動物園やミニ遊園地、ファアパバンド、ミニ蒸気機関車などの設置を計画しています。

まつりの当日は会場周辺に駐車場がないため、武道体育館や三股小学校、三股駅などの駐車場を借用していますが、お近くの方はできるだけ歩いてご来場くださるようご協力をお願いします。

なお、11月23日のまつりの状況は、UMKのサンサンサタデーで生中継される予定です。

### のど自慢大会 出場者募集

- ・募集人員 約二十名
- ・応募締切 十一月八日
- ・応募先 企画調整課
- ☎五二一一一一



# 消防団条例など11議案を可決 百条委の最終報告も



第六回町議会定例会（九月定例議会）は九月十三日に招集され、二十六日までの十四日間にはわたって開催されました。定例会には、平成二年度の公営企業会計決算や条例案、補正予算案、人事案件など十議案が提案され、慎重な審議を経た後、すべて原案どおり可決承認されました。

また定例会では、職員の採用問題に絡んで五月一日の臨時議会で設置された百条調査特別委員会（逓原正三委員長、委員七名）がその調査結果を報告、本会議で町長等の問責決議が行われ、これを受けて福永町長が「町長及び助役の給与の減額に関する条例」を提案、可決されました。なお、可決成立した主な議案は次のとおりです。

## 九月定例議会

### 可決成立した議案

- 国民健康保険病院事業会計決算  
地方公営企業法第三十条第一項の規定により、平成二年度の両決算が監査委員の審査意見を付けて提案され、原案どおり認定されました。
- 水道事業会計決算  
地方公営企業法第三十条第一項の規定により、平成二年度の両決算が監査委員の審査意見を付けて提案され、原案どおり認定されました。
- 電子計算組織に係る個人情報の保護に関する条例  
行政事務の電算化を目前に控え、個人情報の保護、住民の基本的

的人権を擁護するため定められました。これまで、思想や信条、宗教、人種、社会的身分、犯罪などの事項については個別法の守秘義務規定に基づいて処理していましたが、この条例でこれらの事項を電算機に記録してはならないことが明文化されました。また、個人情報の外部への提供が制限され、法令に定めがある場合と町民の福祉向上または公益上の必要があり、かつ基本的人権を侵害する恐れがなく認められる場合以外は外部に提供してはならないことになりました。

○消防団条例の一部改正  
消防団部長が不在のときの指揮系統を確立するため、副部長を置くことになりました。  
また、災害現場の交通整理などをする交通班が条例上規定がなく、その他の団員に含まれていたため、明文化しその身分を明確にしました。

○消防団活性化基金条例  
消防団の活性化と消防施設の整備充実を図り、また予測しがたい災害時の活動経費にあてるため、基金が設置されました。

○一般会計補正予算（第二号）  
地方交付税など三億五千五十五万一千円の歳入に伴い、歳出を同額補正し、一般会計予算の総額を歳入歳出それぞれ五十六億四百九十九万四千円としました。  
歳出補正の主なものは、文化施

建設基金の積立一億百七十六万一千円や庁舎外来者駐車場用地と健康管理センター用地の購入費四千九百六十八万円、町立病院の改造工事補助金一千七百万円、早馬公園と河川敷公園を結ぶ園路設置事業費二千四十九万七千円などとなっています。

○町長及び助役の給与の減額に関する条例

職員採用に関する議会の問責決議を受け、福永町長が「事務手続き上の不備や配慮不足、慎重さを欠いたことなどにより、町民の動揺や不信感を招き、さらに百条委が設置されるに至った道義的責任は大きい。」としてこの減給条例を提案。十月一日から十二月三十一日までの三カ月間、町長が給与額の二十パーセント、助役が十五パーセント減額されることになりました。

### 固定資産委員に

#### 小牧氏を再任

十月二十五日付で任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に小牧憲三氏（七十五歳、梶山）が再任されました。

### ゆとり宣言決議

すべての国民が生活にゆとりをもち、充実した自由な時間とうるおいのある生活をおくることができるようにすることは、人間性豊かな社会の建設にとってきわめて重要です。

しかし、わが国の労働時間の現状は、欧米諸国と比較して年間200時間から500時間も長く、そのことが多くの勤労国民の「家庭の幸せ」づくりの障害となり、豊かさが実感できない大きな要因となっています。

宮崎県三股町議会は、ここに「ゆとり宣言」を行い、全ての国民が週に2日は仕事の手を止め、ときどき長い休みを楽しみ、日々、団らんのある暮らしがおくれるよう、労働時間の短縮、生活環境の整備等、条件整備に全力をつくします。

以上決議する。

平成3年9月26日

宮崎県三股町議会

### 「米市場開放阻止の町」宣言決議

わが国の農業は、牛肉、オレンジ等の農畜産物の輸入自由化、価格の低迷、農用地の改廃、後継者不足など、このままでは縮小再編を余儀なくされる状況にある。

このようなもて、主食である米については、米国をはじめとする外からの市場開放圧力が一層強まり、政財界からは部分自由化容認発言もでてきている。

我々は、先祖代々培われてきた水田農業の果たす役割と機能を重視し、明確な位置付けをすることが必要であると考える。よって、米の国内完全自給を守り、安心して営農にいそしみ、後継者に託せる農業の将来を確立するため、ここに、「米市場開放阻止の町」を宣言する。

以上決議する。

平成3年9月26日

宮崎県三股町議会

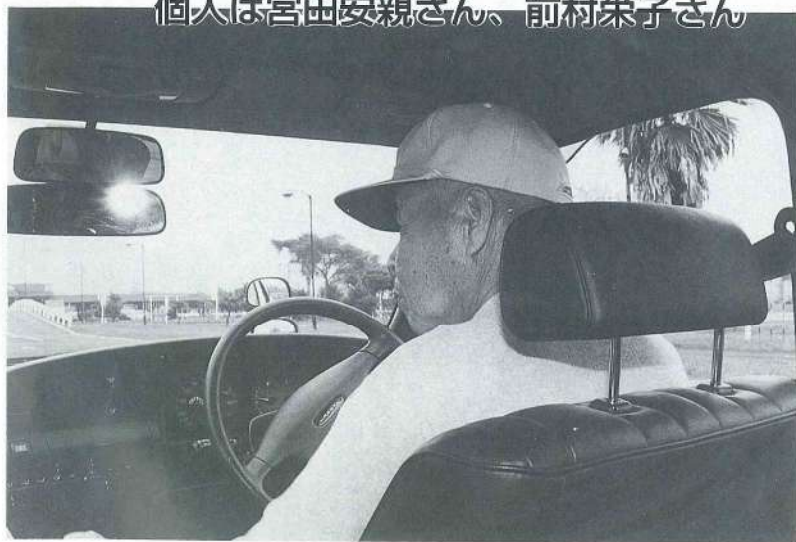


マナーの向上をめざして

# 交通安全運転教室

## 6地区が優勝

個人は宮田安親さん、前村栄子さん



秋の全国交通安全運動にちなんで、九月二十三日、交通安全運転教室がナカムラ自動車学校で開かれ、地区代表のドライバーが安全運転技術を競いました。

教室は、町交通安全対策協議会がナカムラ自動車学校（花田謙一校長、職員数二十六名）の協力のもとに実施した。本町の交通事故発生率が県内四十四市町村の中で二年連続してワースト一位となっているため、ドライバーの交通ルール遵守とマナーの向上を図り、交通事故のない町づくりを進めるのがねらい。

教室ではまず、副校長の野中功さんが道路交通法の改正や運転上の心構えなどについて約四十分間の講演をした後、同学校の試験コースを使って安全運転競技会に入りました。

競技会は地区対抗戦。各地区が各年代から一名ずつ、女性二名を含む六名でチームを編成し、安全運転違反をすることに点数が引かれる減点方式で総合得点を競いました。助手席に試験官が同乗しているせいか、ベテランドライバーもやや緊張気味。通常十五分の試験コースを、スピード違反や安全不確認などの慣れ運転で十分以内



で回る人が多く、試験官の指摘を受け初心を思い起こしていました。なお、競技会の結果は次のとおりでした。（敬称略）

- 地区対抗の部
  - 優勝 第六地区 三八七点
  - 西紀一郎 野崎正記 堂村甚宗
  - 大坪義成 前村栄子 野崎恵子
  - 準優勝 第七地区 三〇六点
  - 今東建一 迫田信行 柳橋秀国
  - （児玉律夫 諏訪ゆりこ 佐沢美和子）
  - 第三位 第一地区 二九六点
  - 本村正博 中石 忍 桑畑和也
  - （宮田三龍 時任恭子 松山正子）
  - 個人の部（優勝者のみ）
  - 宮田安親(46) 梶山 七七七点
  - 前村栄子(33) 蓼池 六五七点

# あがな 贖いの日々

「どうして……」  
何も知らなかった妻は、私を連行しようとする警官の前に、立ちただかった。

（ね……何かの間違いよね）  
と同意を求め妻の眼が、私に注がれて来る。  
くずれ落ちそうな身体を、懸命に支えながら、妻はその夜、帰宅してからの私を、追っているようだった。

こうして私は、妻の信頼を裏切ったばかりか、ひき逃げ犯の妻、という、針のむしろに座らせてしまったのである。

それほど大罪を犯しながら、なぜ平然としていられたのか。事件後の私の心理は、現在でもわからない奇妙な軌跡を描いていた。

I 駅をおりと、雨はみぞれに変わっていた。もうかなり前から降っていたらしく、すでに道の両端は、白く薄化粧をしていた。寒そうにタクシーを待つ長い行列を横目に、駐車場へ向かう私は、終電に間に合っただけで、S 駅止りだった。タクシーに乗るだけで、一時間はかかったらと思うた。

この日、私は仕事納めであった。最後の三日間は、徹夜であっただけに、無性に早く家にもどりたい。

この一年間、私にはよい年ではなかった。春先からの大スランプで、住宅ローンも、やっとのピンチを切り抜けて、「この調子ならよい正月を迎えられそう……」と、妻と喜び合ったばかりであった。

（明日はクリスマス。妻と子供に、プレゼントでもしよう……）  
車は真っ白に、埋



## どうして……

「ズシーン!!」腹の底から、突き上げるようなショックを感じた。と同時にフェンダーの雪が舞い上がった。

「あつ!!」時が止まり、音が消えて行く。動転した頭の中は、ちょうど、こわれたテレビのプラウ管のようにシャアシャアと音を立てているだけで、何も写してはくれない……おそろしく私は、一秒か二秒、眼をつむっていたのだらう。そして、おすおす目を開けたとき

### 会社員 45歳

フェンダーには、何の異常も見当たらなかった。（何もなかったんだ）この一瞬の誤認が、後の行動を決めたのかも知れない。人が死ぬほどの恐怖を味わい、それを突き抜けたとき、人は恐怖の源を忘れようとする。

私は車を止めた。（おきるんだ!!）  
どうしようもない孤独感と、寒さが全身を襲って来た。耳の奥で、

あの衝撃音が響きはじめた。おりようとした、そのとき……私の眼に、わが家の灯がとび込んで来た……矢も桶もなかった。

家が近づくにつれて寒さは消え、衝撃音も遠ざかり、私はやすらぎさえ覚えていた。  
時間にして十数秒。距離にして百数十メートル。これが妻や子や友の信頼を裏切り、人間の尊厳さえ踏みこじってしまったすべてであった。

「どうして……」妻や友が……取り調べの判事や検事が……被害者の父が……私に問いかけて来た。しかし、私には答えられなかった。

あれから、もう七か月。  
事件当初、運命を呪い、わが身の不幸を嘆くだけだったが、その運命との出会いも私自身が招いたものと知った。

私は現在、慣れぬ手に鎌を握って、連日草刈り作業に追われている。したたり落ちる汗……その汗がしみ込んでいく大地……そこから何かをつかもう。人間の喜びや悲しみのしみ込んだ大地を見つめ、肌で感じるために、虫となって這い廻っている。出所後にその答えを出すために。  
私のあがないの日々は、まだ始まったばかりである。

（東京交通安全協会ニュース）  
「青いシグナル」より



# 児童手当の改正について

## 平成4年1月から 1人目の児童にも支給されます

家庭における生活の安定や次代を担う児童の健全育成を目的に実施されている児童手当について、法改正が行われ、平成4年1月から新しい制度が実施されることになりました。

項目	改正前 (平成3年12月まで)	改正後 (平成4年1月から)
支給対象	2人目の児童から	1人目の児童から (ただし、平成3年1月2日以降) (に出生した児童に限ります。)
支給期間	小学校入学前月まで	3歳到達月まで (ただし、2人目以降の児童には経過措置があり、 平成4年中は5歳到達月まで、平成5年中は4 歳到達月まで手当が支給されます。)
支給金額	第1子 0円 第2子 2,500円 第3子以降 5,000円	5,000円 5,000円 10,000円

※上記により、新たに支給対象となる児童を養育されている方は、平成4年1月分からの手当を受けるためには、事前に認定請求をしなければなりません。

- ① 事前認定請求の期間 平成3年11月～平成3年12月
  - ② の提出先 役場町民福祉課児童手当係
- 詳しくは、役場町民福祉課児童手当係 (☎52-1111 内線112) まで。

### 第七回 宮崎県 伝統的工芸品展

会期 十月三十日～十一月四日  
会場 都城大丸五階大ホール



現在、宮崎県伝統的工芸品として都城弓、宮崎漆器、日向榎岩盤、宮崎手漉和紙など三十一品目が指定されており、これらの伝統的工芸品の良さを多くの方々に知っていただくため、第七回宮崎県伝統的工芸品展を開催します。会場では、伝統的工芸品の展示や即売のほか、宮崎ロクロ工芸品(木工品)、小松原焼、宮崎手袖、佐土原人形、高千穂神楽面、日向剣道防具の製作実演を予定しています。また会期中は、食品フェアも同時開催されます。



だより (第60号)

### 図書館によく来館する子どもの集い

去る九月二十八日(土)午後三時から、よく来館する子どもの集いを持ちました。

- 1、図書館の歴史と現状
- 2、三股町 町名の起り、発展に尽くした人々、ふるさとの伝統的行事、古跡、観光地、ビデオ視聴、町制作「豊かで住みよい町をめざして」
- 3、郷土資料室 昔の生活用具等の見学

などでした。参加した16名のお友だちは、さすがに本をよく読む子どもだけあって、眼を輝かせて熱心に学びました。  
(三股小六年)陣健司、上村拓也、新城孝宏、戸田好子、新島利恵、下松瀬青記、中西正代、久保咲子  
(五年)細川英子、原田真帆  
(四年)永山祥、陣聡史、田上博文、黒肥地嘉代  
(宮村小五年)栗野涼子、野崎さつき 以上のお友だちでした。

開館時間 十月一日から二月末

### 「本の無料交換会」

不要になった本を 提供してください。

昨年の町文化祭の協賛として本の無料交換会を開きましたところ好評でしたので、本年も行うことになりました。

11月23・24日「三股町ふるさとまつり」に協賛して、交換会を実施します。23日(土)にコーナーを開設します。

そこで、広く町民の皆様から眠っている本、処分や整理を考えている本などありましたら、図書館52-1111(内線192)または、会長宮原52-0691にお電話くださいれば、どのような会の方が受取りに参ります。

提供者には、一対一で当日優先的に本を交換いたします。昨年はだいぶ残りましたので、午後から一人二冊まで無料で配りました。

### 十一月のお知らせ

長期休館 11月16日～30日  
蔵書整理点検のため  
1日(毎月)3日(文化の日)4・11日(毎月)5・12日(火曜日の午前中)  
借りた本の返本は必ず期限内までに

### 新刊図書のお知らせ

町立図書館では、次の図書を入手しました。ぜひ、ご利用ください。

- 書名 著者名
- 【一般向】 日本一農家のハイテク技術 一ノ瀬正輝
- 推理小説代表作選集一九九一年版 日本推理作家協会
- 聞き書宮崎の食事 「日本の食生活全集宮崎」 編集委員会
- 剣の道殺人事件 鳥羽 亮
- 蝶々夫人に赤い靴 森 雅裕
- 続・続 金子信雄の楽しい夕食 金子 信雄
- わが家のつけもの 保存食 辻 勲
- 骨が強くなるカルシウム料理 辻 勲
- はやぶさ新八御帳(一) 平岩 弓枝

### 【小・中学生向】

どうすればストレスを解消できるか  
水がのめなくなる? 高橋 敬雄  
○△◇の美しさって何? 本江 邦夫  
日本語はどこからきたのか 大野 晋

- 書名 著者名
- ジュニアボエム双書 風来 小関 秀夫
- ジュニアボエム双書 かげろうのなか 海沼 松世
- ジュニアボエム双書 春行き一番列車 山本 龍生
- ジュニアボエム双書 こもりうた 小泉 周二
- ジュニアボエム双書 野原のなかで かわてせいぞう
- ジュニアボエム双書 そうのかばん えぐちまき
- ジュニアボエム双書 どうぶつかん どうぶつえん 牧野 公夫
- ジュニアボエム双書 ちいさないきもの どうぶつ 梅田俊作・佳子
- ジュニアボエム双書 フライアン・ワイルドミス とんでけとんでけおいたい! たつちゃんのがくつ 若山 憲
- ジュニアボエム双書 ぶたたぬききつねねこ まこちゃんのおたんじょうび 馬場のぼる
- ジュニアボエム双書 こぐまちゃんのみずあそび にしまきかやこ 若山 憲
- ジュニアボエム双書 わたしのワンピース 西巻 茅子
- ジュニアボエム双書 なにしてるなにしてる 多田ヒロシ





秋から冬にかけては、なべ物のおいしい季節です。材料がバラエティーに富み、栄養もたっぷりなので、健康食として人気上昇中です。なべを囲めば、なごやかな話らしいも楽しめます。

### カキ

なべ物の代表格の一つが、カキなべです。すき焼きやトリなべはいつでも食べられますが、カキは英語の月名でRがつかない月、つまり五月から八月の間は食べられないといわれています。この時期、つまり夏にカキを敬遠するのは、産卵期で味が落ちること、暑いので鮮度を保ちにくいことからきたようです。それだけに、秋はカキが好きな人にとって、待ち遠しい季節です。



食べられます。カキは二枚貝の一種ですが、殻はハマグリやアサリとは異なり、二枚の深さが違います。俗にこの貝の一枚を身殻、もう一枚を蓋殻と呼んでいます。日本一の養殖カキの産地は広島、次いで宮城が続きます。最近の日本の食卓は、輸入品がいっぱいといわれますが、カキはほとんどが国産です。カキをはじめとしたいろいろな水産物が、秋から冬に旬を迎えます。また、秋は、農産物にとっても売りのシーズンです。十月、十一月は「農林水産祭月間」。これは、農林水産業者の経営発展、技術改良の意欲を高め、また、農林水産業への国民の理解を深めるために、各種の行事を開催する月間です。

## 20年ぶりに十五夜祭

餅原

餅原の十五夜祭が九月二十二日約二十年ぶりに復活し、餅原管農研修館前の広場で相撲大会や綱引き大会などの催しが盛大に行われました。

祭は、集落の活性化と住民の連帯意識を育もうと、餅原青年会(重久安立会長、会員七十名)が復活させたもの。事前に会員の役割分担を決め、数日間かけて作り物の牛や大わらじ、綱引き用の大縄などを準備してきました。

祭ではまず相撲大会が行われましたが、中でも圧巻だったのが女子供たちが元気な取り組尻相撲。子供たちが元気な取り組



写真は綱引き用の大縄作り。切れないよう、カズラの皮を中に入れてながら作りました。

みをした後、お母さんたちがシラスを敷いた土俵に登場し、互いに後向きになって、ふくよかなお尻で突き合い、へし合いの熱戦を繰り広げ、会場の大きな笑いを誘っていました。

その後、子供対親、男対女に分かれての綱引きや、作り物の牛が登場するアトラクション、花火大会などが行われ、子供からお年寄りまでの参加者は十五夜祭の復活を喜んでいました。

なお同日は、町内各集落でも親子会などの主催する十五夜祭が盛大に催されました。



### 宮村小

宮村小学校(田中節子校長、児童数百二十名)の五・六年生が、十月六日の運動会で地元で伝わる「大太鼓踊り」を披露し、父母や地区の人たちを魅了しました。

大太鼓踊り(別名「矢旗踊り」)は、校区内の小鷲集落に受け継がれている伝統芸能。豊臣秀吉の朝鮮出兵の際、軍の士気を高めるために踊られたといわれ、色鮮やかな矢旗を背負い、鐘と歌に合わせて太鼓を打ちながら踊る勇壮な踊り。同集落では約二百年前に御年神社の奉納踊りとして始められ、一時中断

## 運動会で大太鼓踊り

活動を授業にくみ入れ、運動会での披露をめざして一学期から練習に取り組んできました。

しかし、踊りに使う小道具は、太鼓だけでも一個当たり最低三万円はするため、宮村同志会会長の山本甚平さんが直径三十三センチの空き缶を利用した太鼓を考案。PTA会員がこれを基に五十個の太鼓を製作するとともに、色鮮やかな矢旗や、これを背負う道具もランドセルを代用するなど全てが手づくり。鐘は、宮村二六会(原村正巳会長、会員十三名)が厄払いにと寄贈しました。

### 太鼓など道具は

### PTAが製作

このため、同小では伝統芸能の伝承を通して郷土愛を育てようとして、今年度から大太鼓踊りの伝承

運動会の本番では、小鷲集落の大太鼓保存会

の後、昭和五十年に宮村小の創立百周年を記念して復活しました。近年、十分な伝承活動ができていないうえ、後継者育成が課題となっていました。

会のメンバーも一緒になって踊りを披露。大人の踊り手を中央に、これを手供たちが取り巻く形で輪になり、歌と鐘に合わせて太鼓を打ち鳴らしながら約二十分間にわたって熱演。グラウンド一杯に練り広げられる勇壮な踊りに、観衆から盛大な拍手が送られていました。



里親を求める運動 (10/1~10/31)

おしらせ



あなたも里親に

里親とは

いろいろな事情で保護者に監護させることが適当でない児童や、保護者のいない児童は、親にかわって養育していただく方が必要です。このような児童を一時的に、または継続的に自分の家庭に預かり養育することを希望される方で、知事が適当と認めた方を里親といいます。

里親には

児童の養育に理解と熱意、豊かな愛情をお持ちの方なら、どんなでも里親になれます。

養育里親…ある期間、家庭で生活

できなくなった児童を親が引き取れるようになるまでの間、育ててくださる方。

養子里親…養子縁組を目的に育ててくださる方。

詳しいことは、宮崎県都城児童相談所へ (☎二二一四二九四)。

国税モニター

都城税務署では、次の方に国税モニターをお願いしています。



徳留 良弘さん

大字樺山四〇八〇番地25  
☎五二一〇五二八

国税モニター制度とは、昭和三十九年度に発足したもので、広く納税者の意見や要望、苦情などを聴取して、納税者サービスの向上など税務行政の改善に役立てていくことを目的としています。現在、熊本国税局管内で一六三名の方が活躍されています。

今月の納税

税 税  
民 期 期  
町 3 3  
保 險 期

二五〇CC以下のバイクには車検制度がないこともあって、自賠責保険の継続契約をつい忘れがちです。小さなバイクだからといって「油断は禁物」。無保険で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。もし契約切れになっていたら、早めに手続きしましょう。

誰よりも先に乗せよう

「自賠責」!!

無料

交通事故相談

●電話のご相談もお受けします  
☎0985-28-1199(直通)

相談日：月曜から金曜午前9時半~午後4時40分  
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます  
◎弁護士相談日：毎月第3木曜日午後1時~4時

社団法人 日本損害保険協会  
宮崎自動車保険請求相談センター

宮崎市広島1-18-13宮崎第一生命ビル新館5階 宮崎調査事務所内 ☎0985-24-7921

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通りいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきました。誠にありがとうございました。

平成三年九月一日から  
平成三年九月三十日まで

寄付者	続柄	故人名	地区	金額
飯田 倫郎	父	肇	仲町	三万円
初森トミ子	夫	初義	(71)	餅原 一万円
村岡千代子	義母	キミ	(86)	山之口町三万円
瀬尾 照明	父	利雄	(86)	梶山 一万円
大村 広記	母	ケイ	(88)	上米 五万円
桑畑 トシ	夫	益雄	(75)	下新 五万円
大田 恵子	義母	ハツ	(94)	山山原 二万円
川畑 幹夫	母	スミエ	(83)	三原 三万円
追田 フク	夫	正行	(90)	仲町 十万円
安田サツコ	妹	山田ツヤ子	(63)	大鷲 二万円

三股町の人口

平成3年10月1日現在  
男 10,105人 出生 27人  
女 11,312人 死亡 11人  
計 21,417人 転入 86人  
前月比+48人 転出 54人  
世帯数 7,034戸 (+19戸)